

3・1ビキニデーに参加を

核兵器禁止条約の交渉が始まるこれまでにない年に開かれるビキニデー。魅力や意義をつかんで行動の経験を持ちより、全国の参加者と交流しましょう。

海外からのゲストと交流しよう

禁止条約交渉開始への流れに逆らっている核保有国やその同盟国。アメリカフランス奉仕委員会のジョゼフ・ガーソンさん(写真)が参加し、米大統領選後の情勢など日本の参加者の疑問に答えます。

日本原水協は今年1月、マーシャル諸島のエニウェトク環礁への支援代表団を初めて派遣。アメリカによるたび重なる核実験で生じた放射性物質が廃棄された島です。

核被害に悩まされてきたマーシャル諸島からの海外代表とも交流しましょう。



放射性物質を廃棄してアタをた。エニウェトク環礁のルニットドーム



海外代表

ジョゼフ・ガーソンさん
アメリカフランス奉仕委員会
ニューイングランド事務所責任者

*マーシャル諸島共和国からの代表が参加予定

草の根のとりくみの方向性をつかもう

「ヒバクシャ国際署名」の推進へ各地で共同が作られています。全体集会でも、分科会でも、各地の共同の経験を持ちより、それをリアルにつかめます。

ビキニ事件や原水爆禁止運動の学習を通して、核兵器禁止の声と行動をどう広げるか交流する分科会を設けます。この他、被爆者、憲法・戦争法と核兵器禁止・廃絶、原発と核兵器など、多彩な分科会を設けます。新潟県原水協の代表理事の赤井純治さん(新潟大学名誉教授、地質学、著書に「地球を見つめる「平和学」」)など、助言者も充実しています。

核被害を繰り返さないために

神奈川県・西さがみ原水協 大石 舞



バラの花を持って久保山さんのお墓へ行進したことが印象に残っています。彼が生きていた町を歩くことで、無念さや悔しさを少しでも追体験できるような気がしています。今年も参加し、二度と繰り返さない決意を新たにしたいと思います。

2017年3・1ビキニデーパンフレットのご活用を!

頒価210円、B5版、16ページ

ビキニ事件とはなにか、核兵器をめぐる内外の最新情勢などがコンパクトに学べるパンフレットです。

核兵器禁止条約の交渉が始まろうとする2017年は、核保有国や日本をはじめ「核の傘」の下にある国々での声と行動を広げることがとても重要となっています。ビキニデーパンフを「ヒバクシャ国際署名」や原爆展をはじめ、核兵器全面禁止の行動をとりくむ際の学習材料として、ぜひご活用ください。

- ①世界の動き 踏み出そう!核兵器を禁止する世界へ
- ②日本の動き 日本政府は禁止条約に賛成すべき
- ③人びとの声と行動が世界を変える
- ④被爆者とともに
禁止条約交渉会議(3月、6-7月)に向けて、草の根から行動を広げよう
- ⑤3・1ビキニデーに参加を



2017年 3・1ビキニデー

草の根から核兵器全面禁止の行動を



核兵器禁止条約実現の

歴史的チャンス

2月27日から3月1日まで、静岡県焼津市を中心に「2017年3・1ビキニデー」の集会が開かれます。

1954年の3月1日、アメリカがマーシャル諸島のビキニ環礁でおこなった水爆実験で、マーシャル島民や「第五福竜丸」など日本の多数の漁船が深刻な被害を受けました。広島、長崎に続く3度目の核による被害に、原水爆禁止を求める世論と行動が大きく広がりました。

今年のビキニデーは、核兵器禁止条約実現の歴史的チャンスをとらえ、禁止条約の交渉会議(3月末、6-7月、ニューヨーク)、8月の原水爆禁止世界大会に向けて「ヒバクシャ国際署名」の国民的運動を築くステップです。こうした流れを市民社会の立場から後押しするために、国内外から核兵器禁止・廃絶をめざす人びとが集まり、新たな行動に向けて議論し、交流する場です。

ビキニ水爆被災から63年、核兵器による人類絶滅の淵から人びとが立ちあがった歴史と国民的運動に学び、核兵器禁止・廃絶、ビキニ被災者支援、核被害の根絶、非核平和の日本への決意を示します。また、2017年国民平和大行進、「被爆者とともに」のとりくみなど、核兵器のない世界をめざすすべての運動のスタートです。あなたもぜひ参加してください。

核兵器禁止条約実現の歴史的チャンス 草の根から核兵器全面禁止の行動を

2月27日(月) 14:30~17:30

日本原水協・国際交流会議

1954年のビキニ事件を契機に誕生した原水爆禁止運動が60年以上にわたって求め続けてきた核兵器禁止条約が国際政治の大きな焦点となり、3月から禁止条約の交渉会議は招集されます。こうした情勢をふまえ、アメリカのたび重なる核実験の被害を受けてきたマーシャル、核保有国であるアメリカ、アメリカの『核の傘』の下にある日本の代表が、今後世界と日本の世論と運動をどうつづけていくのかを討議します。



海外代表●アメリカ、マーシャルほか
会場●静岡グランシップ11F・会議ホール・風
(静岡市駿河区池田79-4 電話054-203-5710)

2月28日(火) 8:15~12:30

オプション企画 東富士基地ウォッチング

時間●8:15 JR静岡駅南口集合・出発~12:30 静岡グランシップ前解散
内容●東富士演習場キャンプ富士

2月28日(火) 13:00~15:00

日本原水協全国集会・全体集会

全国からの参加者と海外代表が一堂に会する全体集会。「核兵器禁止条約実現の歴史的チャンス 草の根から核兵器全面禁止の行動を」がテーマです。禁止条約交渉会議(3月末、6-7月)を目前に被爆国日本から禁止条約を求める声を世界に発信します。世論と行動をどのように展開するのか運動の交流がおこなわれます。

会場●静岡グランシップ・中ホール
(静岡市駿河区池田79-4 電話054-203-5710)

主な内容●基調報告、海外からの報告、草の根の行動報告など

2月28日(火) 15:30~18:30

日本原水協全国集会・分科会 会場: 静岡グランシップ内

第1 核兵器禁止条約の実現へ「ヒバクシャ国際署名」をひろげよう

焦点となる核兵器禁止条約の交渉会議が3月、6-7月と国連本部で開かれるなか、もっとも問われる世論と運動をどう展開するのか、「ヒバクシャ国際署名」を中心とした全国の草の根活動をどう前進させていくのかを討議・交流します。

第2 被爆者とともに一被爆体験と被爆の実相普及を

核兵器禁止条約の交渉会議が国連本部で3月以降開催される2017年。広島・長崎の被爆者による実相普及を焦点に、2017年の被爆者援護・連帯活動としての在り方を交流・討議する分科会。

第3 沖縄のたたかいを全国へ一憲法を生かし、非核平和の日本を

安倍政権がねらう明文改憲や、米国の核戦争にも参加しかねない「戦争する国づくり」を止めるためには「ヒバクシャ国際署名」など非核平和の人々の共同を広げることが必要です。新基地建設反対・オスプレイNO!をかかげたたたかう「オール沖縄」の経験と全国の共同の運動に学び、憲法を生かす非核平和の日本実現へ交流を深めます。

第4 放射線被害の根絶、被災地支援、原発ゼロめざして

東日本大震災・東京電力福島第1原発事故からまもなく6年。被災者の実情を知り、放射線被害根絶、被災地支援、原発ゼロをめざすとくみを交流する分科会。

第5 国民平和大行進と非核平和の自治体づくり

5月の2020年NPT再検討会議第1回準備委員会、6-7月の核兵器禁止条約交渉会議と並行して8月の原水爆禁止世界大会を成功させるためにおこなわれる国民平和大行進。若い世代を巻き込み、全ての自治体での行進を目指すために交流し、知恵を出し合う分科会。

第6 ビキニ事件と原水爆禁止運動を学ぼう【入門編】

今も続くビキニ被災のたたかいを学びます。ビキニ事件や原水爆禁止運動に初めて触れる参加者向けの分科会です。ビキニ事件当時の署名運動をふりかえりながら、現在の到達点をつかみます。マーシャル諸島の海外代表や今も続くビキニ被災のたたかいを学びます。これらを通して、核兵器禁止条約実現の運動をどう広げるか交流し考えます。

関連行事

NO核兵器！初めの一步は署名から！その一步が世界を変える！

Ring! Link! Zero 2017 in SHIZUOKA

【内容】「ヒバクシャ国際署名」宣伝活動

【日時】2017年2月28日(火)

【時間】19:00~20:30

【場所】静岡駅北口 地下道と地下道入口周辺 (※雨天時は地下道)

【参加費】無料

【主催】RLZ実行委員会

墓参行進・墓前祭 3月1日(水)

日時●3月1日(水) 9:15 JR焼津駅南口集合

→9:30行進出発→10:30~11:30久

保山愛吉氏墓前祭(弘徳院)

主催●墓参行進(被災63年2017年

3・1ビキニデー静岡県実行委員会、

日本宗教者平和協議会) ●墓前祭

(日本宗教者平和協議会)



被災63年2017年3・1ビキニデー集会

日時●3月1日(水) 13:00(12:00開場)~15:30

会場●焼津市文化センター・大ホール

主な内容●主催者報告、ビキニ水爆実験被害者の証言

海外代表の発言

全国の運動交流

文化企画

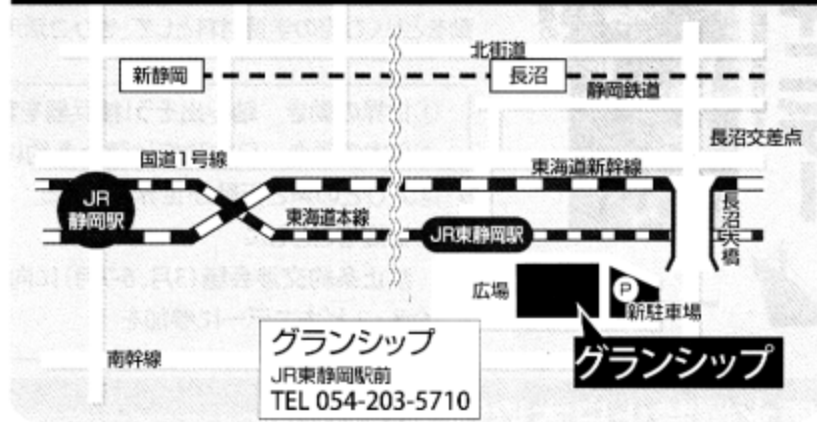
集会アピールの採択



主催●原水爆禁止世界大会実行委員会

被災63年2017年3・1ビキニデー静岡県実行委員会

日本原水協全国集会・分科会会場案内



日本原水協全国集会、国際交流会議(同時通訳機材使用料)、3・1ビキニデー集会は各々参加費が必要です。詳しくは日本原水協が都道府県原水協までお問い合わせください。